

黒岳（1984m）山行 B 班報告

日程 2023 年 7 月 29 日（土）

山行形式 B 班日帰り（備考：A 班前泊）

天候 7 月 29 日：曇り時々晴れ 午後より一時雨

参加者 CL 後藤貴之 B 班：CL 後藤 B 班 SL 藤木 阿部（3 名）（A・B 班合計 8 名）

B 班 7 月 29 日

登別出発 4：50 輪厚 6：00 黒岳ロープウェイ乗車 9：20 登山入口 9：50 黒岳頂上 11：50

黒岳石室 12：30（A 班と合流） 昼食 黒岳石室出発 12：50 黒岳頂上 13：15 頂上出発 13：20

ロープウェイ乗車 15：20 ロープウェイ駅解散 15：40 入浴 黒岳の湯出発 17：00 登別解散 20：45

当初、7/30 実施であったが悪天候予報により 29 日に変更。30 日参加予定だった M 子さん、E 子さんは都合つかず不参加となり、頑張るようにと応援してくれた。前回の黒岳山行に参加した故 T 子さんは、ロープウェイ駅で M 子さんとともに仲間の下山を待っていたという。藤木 SL が、故 T 子さんの供養になればとの表現が理解できた。

登別出発前、故 T 子さんと二人静かな時間を過ごすことができた。安心安全登山成就の見守りをお願いし合掌。優しく微笑んでいる遺影をみると気持ちが落ち着いた。ありがとうございます。

輪厚で後藤 CL が乗車、層雲峡に向かう。ロープウェイとリフトを乗り継ぎ黒岳 7 合目到着。7 合目登山事務所のスタッフに掲示版を見るようにと促される。新着の親子熊目撃情報だった。カムイミントラの熊さん、お邪魔させていただきますと登山入口スタート。天気は曇りだが、時々晴れて涼しい（ふもとは約 30 度）。大小の様々な石が重なっている箇所や階段が続き難儀したが、白・黄色・紫・ピンク系のお花が疲れを癒してくれた。9 合目、3 つの岩峰のマネキ岩が近くなった。見上げると黒い雲がハイスピードで流れている。雨がパラパラ。藤木 SL より、この時点で雨具装着がベストの説明があり合羽を羽織ると雨がザーッときた。ほどなくして山頂。ガスっており強風だ。リーダー方は石室に向かう方向を地図とコンパスで確認、こちらで間違いないと教えてくれる。晴れていてもホワイトアウトになることがあり周囲が全く見えなくなるという。地図とコンパスの使い方をきっちり覚えなければとおもった。強風に耐えるお花たちの強さに感動を覚えながら歩を進めて石室で A 班と合流。今朝、北鎮岳登頂成功とのことでお疲れさまです。雨の中、昼食をさっとすませて黒岳頂上に引き返し、班別下山開始。事故が多いのは下山だと丁寧な指導を受けながらゆっくりと下りる。そして、藤木 SL に続き 7 合目登山事務所に着いた。山を仰ぎ「T 子さん、ありがとう」と報告、謝辞。

B 班メンバーは、リフトとロープウェイを乗り継ぎ A 班と合流。「黒岳の湯」で入浴、解散。帰着。

後藤 CL、藤木 SL、A 班の皆さんありがとうございました。いろいろあって自分は参加できないと思っていたところ、例会や山行のときに、「一緒にまた山に行こう」と声を掛けてくれる仲間がいて参加できたと思っています。

参加に際してメンバーに自分ができることは何かを考えました。体力、登山知識、技術が至らない自分にできることは第一番に長距離を運転する担当者のことでした。安全運転に寄与できることを考えました。負担が大きく特に帰路は厳しい。自分は睡魔君が来るので絶対に仲良くしてはならないと肝に銘じて乗車、達成できました。長距離の運転、お疲れにもかかわらず本当にありがとうございました。

写真提供をありがとうございました。

（B 班記録担当 阿部）



頂上到着ー阿部さん初登頂おめでとうございます。



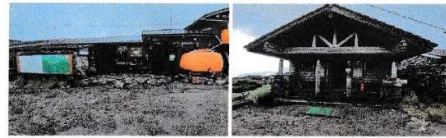
頂上は強風でしたが藤木さんが9合目過ぎてから合羽を着るようにお話があり着替えて正解でした。頂上からの展望は今一つ、雨が降りそうな雰囲気です。



石室に到着しA班と合流 雨が降ってきました。慌ただしく食事を済ませます。



石室のトイレは携帯トイレブースは無料・バイオトイレは使用料は500円



石室から見た桂月岳など



黒岳頂上で今度はA班・B班揃って撮影



その後B班は3人で安心安全に下山15時20分のロープウェイの乗車して下山



最後に黒岳の湯に入浴し、入浴後に解散しました。
ご視聴ありがとうございました。

